

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年7月27日(2017.7.27)

【公表番号】特表2015-526233(P2015-526233A)

【公表日】平成27年9月10日(2015.9.10)

【年通号数】公開・登録公報2015-057

【出願番号】特願2015-529194(P2015-529194)

【国際特許分類】

A 6 1 N 5/01 (2006.01)

A 6 1 N 5/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 5/01 A

A 6 1 N 5/06

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月16日(2017.6.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

乳幼児のための光線療法システムであつて、

コリメータのアレイであり、前記コリメータのアレイのコリメータのうち1つ又は複数の個々のコリメータが選択的に閉じることができるように構成されるコリメータのアレイと、

光源のセットであり、当該光線療法システムが乳幼児の近くに適した距離で配置されるのに応答して、前記光源のセットのサブセットによって放たれた電磁放射が、前記コリメータのアレイを通じてガイドされて前記乳幼児に衝突するように構成及び配置される光源のセットと、

前記乳幼児の位置に関連する情報を運ぶ1つ又は複数の出力信号を生成する1つ又は複数のセンサと、

コンピュータプログラムモジュールを実行するように構成される1つ又は複数のプロセッサと、

を含み、

前記コンピュータプログラムモジュールは、

前記乳幼児の位置を決定するように構成される位置モジュールであり、前記決定は前記1つ又は複数のセンサからの情報に基づく、位置モジュール、及び

決定された前記乳幼児の位置に基づき、前記コリメータのうち1つ又は複数の個々のコリメータを選択的に閉じることによって前記乳幼児への前記電磁放射の衝突を制御するように構成される光モジュール、

を含む、システム。

【請求項2】

前記コリメータのアレイは、個々のコリメータを通じてガイドされる電磁放射のコーンの断面の直径が、前記個々のコリメータからの解放のポイントから1m未満の距離にて、3cm未満であるように構成される、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記1つ又は複数のセンサはカメラを含む、請求項1に記載のシステム。

【請求項 4】

前記乳幼児は顔を有し、前記位置モジュールは、前記乳幼児の顔の上又はその付近への電磁放射の衝突に最も寄与するであろう光源の標的サブセットを決定するように構成され、さらに、前記光モジュールは、前記光源の標的サブセットの1つ又は複数の設定を調整することによって、前記乳幼児の顔の上又はその付近への前記電磁放射の衝突を制御するように構成される、請求項1に記載のシステム。

【請求項 5】

前記コリメータのうち個々のコリメータは、前記電磁放射を狭めるための反射チューブを含む、及び/又は、該反射チューブを形成する、請求項1に記載のシステム。